

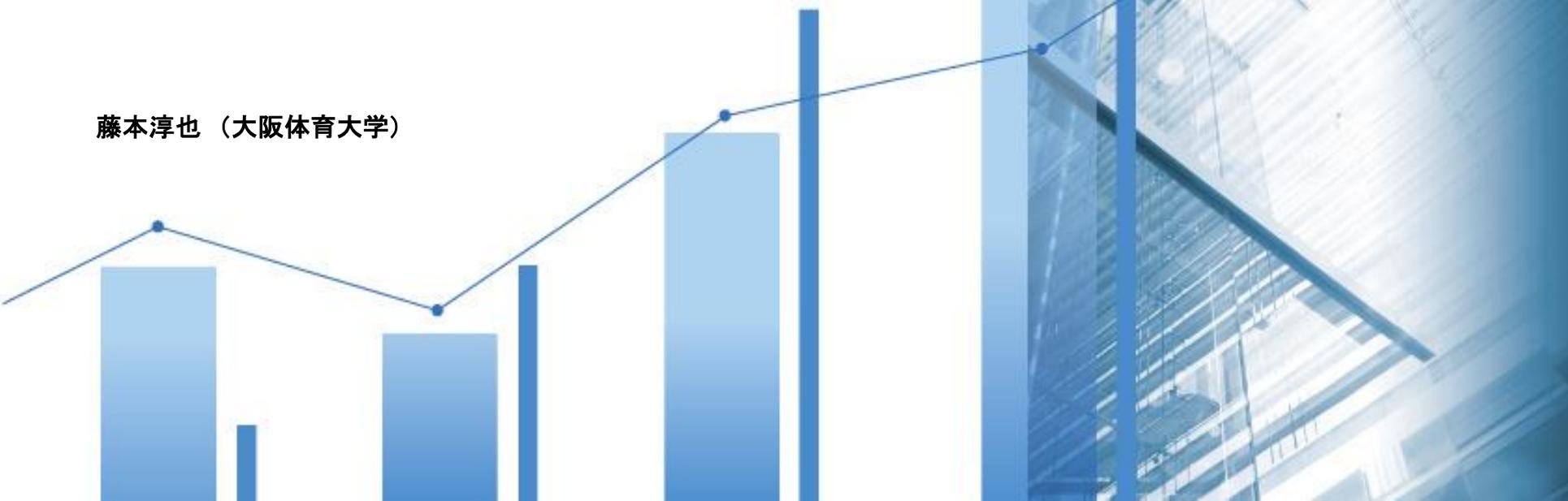
PRESENTATION

「世界に誇るスポーツ都市」を目指すために

「大阪スポーツ都市ブランド」構築へ向けて

2016年5月30日(月)

藤本淳也 (大阪体育大学)

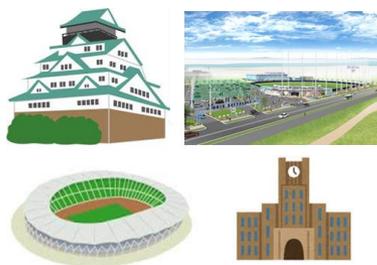


大阪スポーツ都市ブランディング



大阪の特徴を活かし、未来のあるべき姿が描かれた「スポーツ総合ブランド都市」を目指す！

ブランド要素（大）



アジアをリードする
「国際＆プロスポーツ都市」

大阪の魅力を生かした
「スポーツ魅力創造都市」

健康と生きがいを創出する
「スポーツ健康＆フレンドリー都市」

人的資産を創出する
「スポーツ教育＆人材育成都市」

ブランド要素（中）

国際スポーツイベント開催都市

プロスポーツ都市

キャッスルスポーツ都市

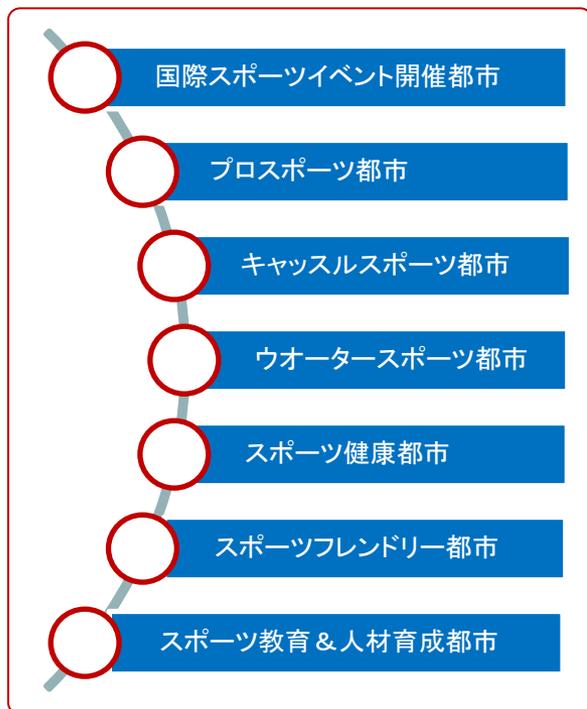
ウォータースポーツ都市

スポーツ健康都市

スポーツフレンドリー都市

スポーツ教育＆人材育成都市

大阪スポーツ都市ブランド構築へ向けての 具体的事業案



都市ブランド構築実現へ向けての 環境整備事業

- ◆ 大阪スポーツコミッションの設立
- ◆ 大阪スポーツ科学会議の設立
- ◆ ブランド発信機能の整備 (Web, SNS, 連携)

国際スポーツイベント開催都市

- ◆ オリ・パラ等に向けた機運醸成のイベント等の実施
- ◆ 世界的なトップアスリートのパフォーマンスに触れる機会の提供
- ◆ ジュニア & ユース世代の国際スポーツイベントの招致

プロスポーツ都市

- ◆ 「観光資源」として大阪プロスポーツの多言語情報発信 & 整備補助事業
- ◆ プロスポーツ & 関連ビジネスの発展を推進する条例見直しと制定および事業展開

キャッスルスポーツ都市

- ◆ 「スポーツ観光資源」としての大阪城の整備とイベント企画・招致

ウォータースポーツ都市

- ◆ 「スポーツ観光資源」としての大阪城「堀」および大阪市内「水路」の整備とイベント企画

スポーツ健康都市

- ◆ 「大阪スポーツ科学会議」設置およびスポーツ関連事業の科学データ収集 & 活用
- ◆ 「ジョギング・ウォーキング拠点」としての大型公園整備とランニングステーション事業展開
- ◆ 「運動・スポーツによる医療費削減モデル事情」の展開

スポーツフレンドリー都市

- ◆ スポーツを「する」「みる」「支える」機会の拡充
- ◆ 高齢者や障がい者がスポーツに親しむ機会拡充と施設 & システム整備
- ◆ ホスタウンの取り組みの推奨とサポートに関する事業の展開
- ◆ グラウンド芝 (or 人工芝) 化の促進
- ◆ スポーツ国際交流事業の推進 (JETやJICA経験者の活用)

スポーツ教育 & 人材育成都市

- ◆ (次ページ)

「スポーツ教育 & 人材育成都市」 ①

① 「スポーツ教育都市」のブランド構築へ向けて

基本方針

産官学連携によって「スポーツの教育」と「スポーツによる教育」を推進し、健康・スポーツへの理解と啓発を促進するとともに、人々の人間力の向上を図り、「スポーツ教育都市」ブランドの構築を実現する。

KPI

スポーツの教育:

- ◆ 競技団体や関連組織、企業、大学との協働によるコーチ、選手、スポーツ組織関係者への講習会参加者数確保そして増大(〇人→〇人)
- ◆ 国内外の健康・スポーツ・観光に関する学会 & 研究会の誘致(〇件→〇件)
- ◆ 自治体による海外スポーツ指導者招へい(JETプロジェクト活用)(〇人)
- ◆ 現 & 元トップアスリートの「学び」と「学び直し」機会の提供(参加者〇人)

スポーツによる教育:

- ◆ 大阪在住のオリ・パラ選手 & 元選手 & プロ選手 & 関係者による「オリンピック運動」「生きる力」「国際力」などに関する一般講習会(〇回〇人)
- ◆ 出前授業(中高大 & 学連など、〇回〇人)
- ◆ 大阪スポーツマンシップ宣言賛同者(〇大学、〇チーム、〇人)。

具体的事業

- ◆ 講習会・研究会・学会の開催 & 誘致助成事業
- ◆ 海外スポーツ指導者招へい事業(JET)
- ◆ 現 & 元トップアスリート「学び」と「学び直し」事業
- ◆ 大阪スポーツマンシップ宣言キャンペーン
- ◆ 小中高への出前授業への助成事業
- ◆ 大学生アスリートへの出前授業の開催 & 助成
- ◆ 大学スポーツ改革モデル事業

関連事業

資料1

人材強化のための教育戦略

- ◆ 日本人としてのアイデンティティを持ちつつ、高付加価値を創造し、国内外で活躍・貢献できる人材の育成に向けて

平成25年3月15日
文部科学大臣 下村博文

文部科学省

JET

PROGRAMME

The Japan Exchange & Teaching Programme

大学スポーツの振興に関する検討会議について

議題：大学が持つスポーツ人材育成機能、スポーツ振興（即運動指導者、学生、教員、スポーツ施設）は、大阪を舞台に発展している。一方で、アジアの有力な大学スポーツ発展と比較して、十分に活かされていないと懸念を覚える。

◎目標の達成に向けた取組

- ①大学スポーツ振興への協働の推進
「大学スポーツ振興」の推進について、関係者と連携し、協働を推進する。
- ②大学スポーツの国際化の推進
「大学スポーツ」の国際化の推進について、関係者と連携し、協働を推進する。
- ③大学スポーツの普及・啓蒙の推進
「大学スポーツ」の普及・啓蒙の推進について、関係者と連携し、協働を推進する。

◎今後の取組について

- ◎今後の取組について、関係者と連携し、協働を推進する。

都市ブランド構築実現へ向けての 環境整備事業



1 大阪スポーツコミッションの設立

- ・大阪府内のスポーツ資源や観光資源を最大限活用し、国内外のスポーツ関連イベントの誘致・開催を通じて、地域スポーツ振興、地域経済活性化、大阪都市ブランド構築を実現に導く。
- ・大阪都市魅力創造戦略関連事業の実施・推進する。

2 大阪スポーツ科学会議の設立

- ・大阪府内のスポーツ関連事業および大阪スポーツコミッション事業においてスポーツ&ツーリズム科学データの収集・分析・蓄積・発信を行うとともに、府内若手研究者を中心にスポーツ&ツーリズム科学関連研究の機会を提供する。
- ・大阪都市魅力創造戦略関連事業および大阪スポーツコミッション関連事業のKPIデータ集積に寄与する。

3 大阪スポーツブランド広報戦略

- ・「大阪ブランド」構成要素を総合的に伝える魅力あるWebの構築： イベント、プロスポーツ、大学スポーツほか
- ・SNS戦略の立案と展開：Facebook, Twitter, Youtube, Instagram, Snapchat, WeChat, Pinterest, WhatsApp, カカオトーク, etc.
- ・住民やイベント参加者が自ら情報を発信するCtoCコミュニケーションの拡充： 撮影スポット&機会の整備
- ・観光事業の広報戦略との連携

大阪スポーツ都市ブランド構築の全体像

協働・連携

